

平成27年2月4日に開催される「山岳部利用対策協議会」における協力依頼について（お願い）

標記の件について、屋久島町観光基本計画を含めた、屋久島における観光業発展のため、ご協力いただけることを切望いたします。

平成26年7月25日に開催された「平成26年度第1回屋久島山岳部利用対策協議会実務担当者会議事録」を拝見すると、山岳部のトイレ問題について、非常に活発な議論がなされていますが、その中でも「新高塚小屋」に設置されているTSS型蒸発散トイレについて、各担当の方々が非常に否定的な発言を繰り返していることがよくわかりました。

要約すると

- ・2013年7月25日から閉鎖している
- ・オーバーユーズによる機能不全が起こっている
- ・改善するにあたって、専門業者から非現実的な改善策を提案された
- ・協議会としては一日も早く撤去してほしい

以上のような内容でした

平成26年12月13日に開催された「屋久島学ソサエティ」においても「山岳部のトイレ問題」に関して、ガイドを中心に非常に活発な議論が行われたのは記憶に新しいところです。屋久島の山岳部を活躍の場とする方々が、いかに関心を持っているかを如実に表している結果と考えます。

先般、我々ガイド有志（下記に記載している10名）で、屋久島学ソサエティ手塚賢至氏・（有）あつたか村の安藤公門氏と意見交換する機会がありました。

従前、一部ガイドが聞き得た内容としては「TSSを復活させるには、莫大な経費が必要であり、現実的に難しい」と、常々提言されてきました。

ところが、安藤氏によると「ガイドに協力頂いて、ある程度人数が確保できれば、以下のような改善策を実施する事で状況の改善が図れるのではないのでしょうか？」という助言をいただきました。

我々有志ガイドの統一見解としては、1億円もかけて建設したトイレについて、確かに現状は機能不全を起こしており、閉鎖されているが、下記のような改善策があるにもかかわらず何もしていないままにしているのはもったいないと考えます。

#### ◆改善策（案）

- ・蒸発散槽の周囲にシカ防除作を設置し、植生による回復の期待
- ・スコップ等による、土壌切返しによる曝気
- ・内部機関の清掃による、本来性能の回復 等々

また、設置されてから1年間以上は、トイレとして正常に機能していたわけですから、改善策を施せば、もとの状態に戻る可能性があるということではないのでしょうか？  
仮に、上手く行かなかったとしても、「何故、屋久島の山岳部のトイレは汲み取り式なのか？」「何故、屋久島のTSSトイレは実用に適さなかったのか？」等、今まで、誰もがハッキリとした答えを持ち合わせていなかった問題を、明確な結果を持って解決することが出来ると考えます。

そして、今回、縁あって安藤氏のお話を伺うことができたので、この知識、技術を前向きに生かし、改善策を実行に移してみたいという思いが非常に強くあります。

現状、山岳部利用対策協議会の中では、TSSトイレ閉鎖・廃止の機運が高いように過去の議事録からも見受けられます。

しかしながら、可能性の残されているものに関して、そんなに簡単に結論を出してよいのでしょうか？

また、このトイレの健全な運用が図られれば、屋久島の山岳部を利用される観光客の皆様に対しても、素晴らしい「おもてなし」となることは、間違い有りません。

そこで、TSSトイレの所有者である、環境省へのお願いです。

我々有志ガイドが、現状の改善に全面的に協力しますので、改善策の実施と、何とか**1年間（できれば数年）**その様子を見させていただくことはできないでしょうか？

また、今後の維持管理に関して「使用に関するデータ」「自然環境への影響に関するデータ」の取得にも協力しますし、屋久島における山岳部観光業の現場を担うガイドとして、今後の山岳部トイレを支える体制を構築したいと考えています

過去の議事録からは、協議会会長から「一日も早く撤去してほしい」と言う意向が発言されていることもあるため、協議会の方向性とは異なるかもしれませんが、これが達成されれば、今後の屋久島山岳部観光業の発展に間違いなく良い影響があると私たちは信じています。

また、前例のない過酷な山岳部という環境でのTSSトイレで得られたデータは、将来的に屋久島を越えて世界的にも貴重なデータとなるであろうことは想像に難くありません。

以上、何卒前向きなご対応を頂けますようお願い致します。

## ガイド有志

飛高 章仁  
白須 貞明  
会田 淳一  
加地 英史  
古賀 顕司  
渡邊 剣真  
亀川 司  
真津 昭夫  
大橋 弘一  
笹川 健一  
木下 成章  
日高 志津香  
佐原 健司  
福留 千穂  
吉村 充史  
渡邊 太郎  
神崎 真貴雄  
皆川 直信  
伊熊 清明  
和田 裕介  
田平 拓也  
井坪 美紀  
青山 直樹